

企業向け女性活躍推進セミナー【府中市】

地域の実情と課題

- ・伝統産業の府中家具、繊維をはじめとした「ものづくり」のまちとして、工業を中心として発展し、共働きの家庭が多く、女性の就業率も県内平均よりも高い水準にある。
- ・一方、中小企業の多い環境から、多くの経営者には旧来からの女性雇用習慣がまだ根付いており、女性のキャリアアップも進んでいないことや、後継者不足をはじめとして人材確保に苦慮する経営者が多く、産業の衰退が進んでいる。

目的・目標

- 企業経営層に対してワークライフバランス、女性活躍推進が企業戦略として人員確保や新たな事業への発想につながると共通認識できることを目指す。そこから企業が具体的に女性活躍に対する取り組みが実施できる仕掛けづくり及び支援方法を検討する。
- ・セミナー参加企業数 10社以上
 - ・具体的な実践への支援案の策定

事業の特徴

経営者(人事・労務担当者)向けに、会社が利益をあげるためにいかに効率の良い、質の高い仕事ができる仕組みを作るために、現状と課題をワークショップにより協議し、方策について多角的に検討することとした。

今年度のセミナーの特徴として、WLBC関西の福井執行役員から、経営戦略としてのワークライフバランスの必要性や生産性を管理し上げることについて、基調講演の後、ワークショップにおいてテーマを設定し、グループワークを行い、参加者へ実践を促すことを目的とする。

連携団体

府中法人会: 会員への参加呼びかけ
市内企業: 訪問によるイベント周知

事業の効果

参加企業数については目標に届かなかったものの、これまでのセミナーを聞くだけの形ではなく、ワークショップ形式により参加企業同士の情報交換や行政に対する要望等についても意見交換が出来る場を設定した。参加者を少人数に絞り開催することで、アドバイザーの講師からのアドバイス等が適切に聞くことができた。

- ・参加企業数: 9社(9人)
- ・自社の働き方について見直しが「必要」と感じた人の割合: 9/9(100%)

今後の課題

経営者や労務担当者にターゲットを絞り、セミナーを開催できたことについて、企業経営者の意識の醸成は整いつつあり、企業の改革への意欲は向上しているものの、その手法や経費の面での課題を持つ企業に対して、積極的な支援を検討することが必要である。

事業の概要

✓ 企業向けセミナーの開催

【基調講演Ⅰ】

題目：「経営戦略としてのワークライフバランス」
～今、企業に求められること～

講師：WLBC関西 (Work Life Balance Consultant 関西) 福井正樹氏

【ワークショップⅠ】

テーマ「自社の課題を見つける」「課題の具体的原因を探る」

【基調講演Ⅱ】

題目：「生産性を徹底的に管理する」

講師：WLBC関西 (Work Life Balance Consultant 関西) 福井正樹氏

【ワークショップⅡ】

①技術力②モチベーション③チーム力④コミュニケーション能力⑤
インフラカ⑥コスト、という6つの観点において自社はどうかを考え
グループ内で意見交換。

基調講演



ワークショップ

